

Press Release

報道関係各位

2025年12月22日



ESG 指数 FTSE JPX Blossom Japan Index および FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄に初選定されました

株式会社プラスアルファ・コンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：三室克哉、証券コード：4071）は、この度初めて、ESG（環境・社会・ガバナンス）投資における代表的なインデックスである FTSE JPX Blossom Japan Index および FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄に選定されました。

本インデックスは、世界最大級の年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）の ESG 投資におけるパッジブ運用ベンチマークとして採用されています。

<FTSE JPX Blossom Japan Indexについて>

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたインデックスです。サステナブル投資のファンデーションや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。

FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われています。

<FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexについて>

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。

また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業が組み入れられています。

<株式会社プラスアルファ・コンサルティングのサステナビリティ>

当社は、企業理念にあるように「プラスアルファ」の価値を生み出すことで「つきぬける感動」と「広がる可能性」を提供し、社会の持続可能な発展に貢献しています。社会の一員として社会の持続可能な発展に向けた責任を果たし、当社の持続的な成長を促進するため、事業特性を活かした ESG に係る取り組みを推進しています。

当社グループのサステナビリティに関する取組みについては、下記サイトよりご確認ください。

<https://www.pa-consul.co.jp/corporate/sustainability/>

<株式会社プラスアルファ・コンサルティングについて>

株式会社プラスアルファ・コンサルティング（<https://www.pa-consul.co.jp/>）は『あらゆる情報から付加価値を生み出し続ける、見える化プラットフォーム企業』として、2006年の設立以来、顧客の声や顧客データ/購買データ、人事情報のようなビッグデータを「見える化」し気づきを与える力を持つ、「テキストマイニング」や「データマイニング」などの技術を核としたクラウドソリューション事業を行っています。さまざまな情報を「見える化」することで、お客様のビジネスに+a（プラスアルファ）の価値を創造するためのソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、新規事業創出を行っています。